

令和3（2021）年度 部局マネジメント方針

教育次長

学校施設整備監

きたばやし やすお
北 林 康 男



私の決意（仕事に対する基本姿勢及び部局の取り組み方針）

私は学校施設整備監として施設整備室を担当し、学校園施設の教育環境の維持向上に関する業務を行っております。

業務を行う上で、組織のチームワークを最も大切に考えており、そのためには「情報の共有」や「業務提案のしやすい雰囲気」など、組織の風通しを良くすることを常に意識し、業務に取り組んでいます。

具体的には、定期的な室会議の開催に加えて、私から室職員に積極的に声を掛け「情報の共有」や「業務提案のしやすい雰囲気」の醸成に努めています。

施設整備室の令和3年度の主な業務としては、まず「東大阪市学校施設長寿命化計画」に基づく学校園の改修を行っていきます。学校園施設で園児・児童・生徒が快適に過ごせるよう、今後も教育環境の向上に努めていきます。

また、市立学校の体育館の暑さ対策として空調を整備するために、体育館空調整備の事業手法や整備方法の検討を行っていきます。

最後に、令和2年度に整備したGIGAスクール構想に関連したICT機器が、今年度、授業等でしっかり活用できるように維持管理し、ICT機器を使った授業作りを支えていくことが令和3年度の私の重要な業務です。

加えて、上記の業務にSDGs目標4の取り組み「質の高い教育」の視点を意識し、東大阪市の市立学校園の教育環境の維持向上にこれからも務めていきます。